

2022年7月13日
株式会社ディーカレット

【Amber Group】市場の低迷が続く中、事業成長に焦点を当て、 セキュリティとコンプライアンスへの取り組みを強化

株式会社ディーカレットの親会社である Amber Group（以下：アンバー・グループ）は、今年初めに発表した Temasek 主導の 2 億米ドルのシリーズ B+ラウンドの成功を受けて、引き続き事業全体の成長に力を注いでいます。評価額 30 億ドルのアンバー・グループは、世界市場が不安定な中、強気の姿勢で事業を展開しています。この数週間の中で、アンバー・グループは事業のレジリエンスを強化し、投資家の資産と信頼を守るために重要な動きをしています。

アンバー・グループとアトレティコ・マドリードのパートナーシップ

市場の不透明感が続く中、アンバー・グループは、大手サッカークラブの Atlético de Madrid（以下：アトレティコ・マドリード）と画期的な 5 年間のパートナーシップ契約を結び、金融機会の民主化へのコミットメントをあらためて表明しました。2022/2023 年シーズンから、アトレティコ・マドリードの公式グローバルパートナーおよびメインパートナーとなるほか、アトレティコ・マドリードのデジタル・ウェルス・パートナーおよびデジタル・ライフスタイル・パートナーとして、独占的に活動することになりました。



アンバー・グループの代表的なデジタルアセットプラットフォームである WhaleFin は、アトレティコ・マドリードのファンにとって好ましいデジタルアセットゲートウェイとして機能しており、

WhaleFin のロゴは、今シーズンのアトレティコ・デ・マドリードのサッカーキットの前面に採用されています。

また、アンバー・グループは、アトレティコ・マドリードとアンバー・グループの Web3 プラットフォーム「Openverse」が共同開発した仮想空間「Atletiverse」を構築する独占的権利を有しています。サッカーファンは、「Atletiverse」のメタバース空間において、他にはない斬新なファン体験ができ、同じ志を持つ世界中のファンと交流することができます。

さらに、WhaleFin は、アトレティコ・マドリード財団と提携し、持続可能性と自然保護に関する公教育キャンペーンを支援し、地域における主要な取り組みや研究プロジェクトに資金を提供しています。

このパートナーシップ契約を記念して、7月17日（日）、マドリードのメトロポリタン・スタジアムで、新シーズンのキックオフセレモニーが開催されました。

セレモニーと「Atletiverse」の独占インタビューの様子は以下よりご覧いただけます。

【動画】 <https://www.youtube.com/watch?v=OfIF01TFPgq>

顧客に対する包括的な保険サービスの提供

アンバー・グループは、A ランクの保険会社であるロイズ・オブ・ロンドン（Lloyd's of London）のアーチ・シンジケート 2012（Arch Syndicate 2012）と InsurTech（インシュアテック）企業の OneDegree から、ウォレットインフラストラクチャに対する包括的な保険を確保したことを発表しました。さらに、アンバー・グループはミュンヘン再保険との複数年にわたる再保険パートナーシップによってもサポートされています。

今後も、顧客に代わってウォレットインフラストラクチャに保管されているデジタル資産を保護するため、総額 1 億米ドルを超える包括的なグローバル保険プランを構築していく予定です。

香港での戦略的買収による顧客基盤の拡大

アンバー・グループは、香港証券先物取引委員会（SFC）から認可された金融グループである Celera Markets Limited を買収しました。この買収により、アンバー・グループは SFC の 5 種類のライセンス（タイプ 1、2、4、5、9）を取得し、証券や先物契約のアドバイスや取引、資産管理サービスなど幅広いサービスの提供が可能になりました。この買収は、アンバー・グループにとって重要なマイルストーンであり、商品ポートフォリオを強化し、伝統金融とデジタル金融のギャップをグローバル規模で埋めていくものとなります。

規制遵守のための業界標準を設定

アンバー・グループは、ブロックチェーン分析企業 Hoptrail の暗号資産に特化した AML プラットフォーム「[Risktrail](#)」による「リスクスコアリングメトリック：金融サービスカテゴリー」で、90 点以上の評価を記録し、トップ 5 にランクインしました。

また、アンバー・グループは、世界中のライセンスや複数の登録を含むいくつかの重要な基準に基づき、香港でのライセンス取得をはじめ、カナダ金融取引・報告分析センター（FINTRAC）、米国財務省金融犯罪対策局（FinCEN）、豪州取引報告分析センター（AUSTRAC）、英国金融行為規制機構（FCA）、日本金融庁（JFSA）の登録、スイス金融サービス基準協会（VQF）のメンバーであるなど、12 の規制ライセンスを取得しています。これは、デジタル資産に対する信頼と信用を構築し続けるために、コンプライアンス、セキュリティ、そして最も重要な投資家保護に対する当社の持続的なコミットメントを反映したものです。

新チーフ・リーガル・オフィサーの就任

アンバー・グループは、ベンジャミン・バイ（Benjamin Bai）を最高法務責任者として迎えました。ベンジャミンは、「World's Top 300 IP Strategists」、「World's 50 Most Influential People in IP 2020」などと数々の受賞経験を持ち、25 年以上にもわたる法務とコンプライアンスの実務経験と知識を有しています。元 Ant Group の副社長兼チーフ IP および国際訴訟弁護士であるベンジャミンは、過去にグローバルチームを率いて世界最大のブロックチェーン特許出願と付与を確保し、Jones Day や Allen & Overy の国際法律事務所でも高額な IP 訴訟とライセンスに注力していました。

プロダクト・サービスのアップデート

グローバル各地域で展開されているサービス WhaleFin に、新たに NFT を扱うことができる機能が追加されました。新機能の追加により、NFT をデジタルアセットとして、WhaleFin プラットフォーム上で管理（入出庫）、展示などの操作が可能になりました。

（*日本地域では WhaleFin のサービスはまだ展開されておりません。）

【アンバー・グループと Whalefin について】

アンバー・グループは、アジア、ヨーロッパ、アメリカ大陸にオフィスを構え、グローバルに事業を展開するデジタル資産プラットフォームのリーディングカンパニーで、投資、融資、取引など、デジタルアセットに関するあらゆるサービスを提供しています。アンバー・グループは Sequoia, Temasek, Paradigm, Tiger Global, Dragonfly, Pantera, Coinbase Ventures ならびに Blockchain.com などの著名な投資家から支持を得ています。

AMBER

WhaleFin は、アンバー・グループの個人向けデジタル資産プラットフォームの主力製品です。
WhaleFin は、投資家がデジタル時代に資産を築けるよう支援します。WhaleFin はアンバーの機関投資家および消費者市場における深い専門知識に基づいて構築されたオールインワンプラットフォームであり、顧客の投資経験の有無に関わらず好ましい「デジタル資産のゲートウェイ」を提供します。

(詳細は <https://www.ambergroup.io>)

【会社概要】

企業名：株式会社ディーカレット

URL：<https://www.decurret.com/>

事業内容：暗号資産金融サービス事業

暗号資産交換業者 関東財務局長 第 00016 号

認定資金決済事業者協会：一般社団法人日本暗号資産取引業協会

※記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。